

該当番号	意見の要旨	回答	関連部署	議事録該当箇所
1	金銭的、肉体的、環境的に厳しい方や、高齢者、障がい者、シングルマザーなど困りごとがあると思われる方に対して、行政と民間が連携するサービスをやりたい。民間では高額な自己負担になるため、具体的には1時間700円～900円くらいでできるといい。なかなか恵まれない層に、行動できる層が協力や支援をしていくという体制を作りたいと思っている。	【厚生課】 墨田区では、会員制有料在宅福祉サービス「すみだハート・ライン21事業」において、平日の午前9時から午後5時は1時間700円、平日の時間外および土・日・祝日・年末年始は1時間900円で家事援助を中心としたサービスを提供しています。	厚生課	1ページ 区民A
2	東武の高架下の土地について、有効面積が増えて、墨田区は何%かいただけるといった話を聞いている。福祉関係、子育て世代の集まれる場、気軽に入ることができるような場を提供していただけないかと思う。今は南北で分断されているところもあるので、南北の交流も含めて、押上、業平橋、とうきょうスカイツリー駅、曳舟、その辺りで交流できる場ができるといい。	【立体化推進課】とうきょうスカイツリー駅付近では鉄道高架化工事（連続立体交差事業）を区と東武鉄道㈱とで進めており、付近の高架下の約15%は区で利用可能となる見込みです。高架下の利活用は、工事の進捗を踏まえて区での検討や東武鉄道㈱との協議を進めていきます。	立体化推進課	1ページ 区民B
3	墨田区内の子どもたちの夢を叶えるために、支援できる地域の方を募る事業をしている。この支援で子どもたちの夢がどこまで実現するかわからないが、10年後にどこまで叶えられているのか、非常に楽しみにしている。地域のかや、子どもとつながりのある人たち、子どもたちがつながりを持ったということは素晴らしいなと思っている。 ただ、このように何かをやるのには非常に経費がかかる。今回は、すみだの力成援助成金を活用したが、可能であれば、区としても、こういう事業に対して助成金等を考えていただけないかと思う。	【地域教育支援課】 墨田区青少年育成委員会連絡協議会が実施したすみだっ子の夢の支援事業には、区内の小・中学生から叶えたい夢が多数応募されたと伺っており、夢の実現を支援する地域の方々と青少年関係団体の皆様の御協力により、子どもたちの夢が実現していることは、地域のつながりの力によるものであると感じています。 引き続き、育成委員会の皆様と意見交換しながら、育成委員会が活動の幅を広げていけるように支援等を検討していきたいです。	地域教育支援課	2ページ 区民C
4	墨田区には農園がないが、それを逆手にとった切り口として、鹿沼、鶴岡、小布施との都市交流があると思うので、その辺りとの交流をもっと強くできないか。その成果物としては、例えば子どもたちの給食に無農薬食材を届けるとか、それを鹿沼の皆さんが届けたいと言ってくれたりとか、そういう付属の成果も上がるのではないかと考えている。農業は、外での活動になるので、フィジカルディスタンスと、ソーシャルコネクティングがまさに同時に達成されると思う。	【文化芸術振興課】 友好協定を締結している長野県小布施町とは、毎年都市農村交流事業を実施しています。コロナ感染症の影響により令和2年度と3年度は事業の中止を余儀なくされましたが、引き続き受入先の自治体と共に方策を検討し、更なる区民相互の交流を深めていきたいと思えます。 【学務課】 食育の観点から、生産者とのつながりが持てるという意味においては、非常に貴重な機会になると考えます。また給食において、昨今の物価上昇による食材の仕入れ値高騰に苦慮していることから、廉価で仕入れることができる機会があるということは、学校の給食運営に良い影響を与えるものと考えます。以上を踏まえて、仕入れ等の実施の可否について調査したいと思います。	文化芸術振興課 学務課	2ページ 区民D

該当番号	意見の要旨	回答	関連部署	議事録該当箇所
5	<p>広い情報、偏っていない情報を広く知らしめていただき、我々としては、それを取りに行くことが重要だと思う。そのうえで、より広く意見を聞く、あるいは意見を言う、そして十分に話し合う。これが良いガバナンスが行えることの大前提である。まさにこれをどう行うかということ、皆さんが問題意識を持ってやっていけたらいいと思う。それが知るつながる行動するすべてに当てはまると私は考える。偏った情報や限られた参画であると正しく進められない。今我々が生きている社会においては、民主主義の大前提がきちんと行われることが大事なことである。改めてそういう当たり前のことを認識できた。</p>	<p>【広報広聴担当】 区では、区報やホームページ、InstagramやTwitter、Facebookなどの各種SNSのほか、YouTubeやケーブルテレビなど多様な媒体を活用して、情報発信を行っています。今後も区政や地域の情報等を幅広く、区民の皆さんに届けていきます。</p> <p>【地域活動推進課】 今年度のタウンミーティングには初めて参加いただいた方も多くいらっしゃいましたが、区民と区長の対話の場として、さらに幅広い世代・所属の方に参加いただけるよう、広報方法などを工夫していきます。</p>	<p>広報広聴担当 地域活動推進課</p>	<p>3,4ページ 区民E</p>
事前アンケートからの抜粋				
①	<p>墨田区内はユニークな活動を行っている市民団体が多いと感じている。その活動が地域で暮らす多くの人に届くような方法や、つながるプラットフォームのある街づくりを期待する。</p>	<p>【地域活動推進課】 地域活動推進課では、地域をより良くしようと活動している団体への支援として、「すみだの力応援成事業」及び「すみだの夢応援成事業」を実施しています。助成団体が活動をする際、地域の方にも届くような広報ができるよう、フォローしていきます。</p> <p>また、コロナ禍で休止中ではありますが、「地域力向上プラットフォーム事業」では、『地域のことを考える話し合いの場』を構築するためのワークショップ等を実施しています。今後も、地域の方々をつなげられるような事業を展開していきます。</p>	<p>地域活動推進課</p>	<p>—</p>
②	<p>同性パートナーシップの導入 私自身マイノリティ当事者として、区を上げて受け入れる体制があることで住みやすい街づくりにつながり、税収も増え、潤った区になると思う。</p>	<p>【人権同和・男女共同参画課】 パートナーシップ制度導入については、具体的な検討を進めているところです。今後は、制度実施を決めた東京都の動向も注視しながら、検討していく予定です。</p> <p>また、当事者の方々が安心して暮らすことができるように引き続き啓発活動を行っています。</p>	<p>人権同和・男女共同参画課</p>	<p>—</p>
③	<p>折角大学がきたので、シニアも参加できる講座を開設してほしい。</p>	<p>【行政経営担当】 情報経営イノベーション専門職大学と連携し、老人クラブの代表者を対象にスマートフォン講習会を実施しています。今後も様々な分野において連携を図っていきます。</p>	<p>行政経営担当</p>	<p>—</p>

該当番号	意見の要旨	回答	関連部署	議事録該当箇所
④	墨田区内を縦横に走る内部河川を災害以外で活かしてほしい。具体的には、水辺を親しむ憩いの場として、日常の水上交通の手段として、また、観光として。	<p>【都市整備課】</p> <p>区内には区が管理する船着場が6か所あります。そのうち5か所は、すみだの魅力向上と水辺を活用したうるおいあるまちづくりの推進を目的とした「墨田区船着場条例」で管理しており、観光船等は平常時に船着場を利用することができます。</p> <p>現在、新型コロナウイルスの影響で利用船数が減っていますが、舟運の活性化に向け、利用促進等を図っていきます。なお、定期船は、吾妻橋船着場のみ運行しています。</p> <p>【観光課】</p> <p>観光舟運の活性化及び水辺の賑わい創出に向けて、北十間川・隅田公園観光回遊路内に整備された防災船着場「小梅橋船着場」を活用した社会実験を実施しています。小梅橋船着場は、とうきょうスカイツリー駅から徒歩3分とアクセスが良好で、浅草にも近く観光客向けのポテンシャルも高い立地です。隅田公園や河川テラスで行われるイベント、東京ミズマチ®と企画したクルーズを運航するなど、水辺の賑わい創出とまち歩きを連携させ回遊性の創出に取り組んでいます。</p> <p>また、SUPや水上自転車体験など非動力船の活用、北十間川の浮遊ごみを課題認識するためのSDGsの取組、東京スカイツリー®を眺望できる人気撮影スポットの立地を活かした「隅田川森羅万象 墨に夢（すみゆめ）」との連携も実施しているところです。</p> <p>日常の水上交通の手段として選択いただけるように、水辺の魅力を最大限に活かした陸上交通にはない魅力を創出し今後も展開していきます。</p>	都市整備課 観光課	—
事後アンケートからの抜粋				
〔1〕	学生との連携を図るため、学生とつながれる仕組みがほしい。	<p>【行政経営担当】</p> <p>公民学連携組織「アーバンデザインセンターすみだ」では、大学のあるまちづくりを推進するためのプラットフォームとして、区の課題解決に向けた様々な分野での連携や、世代を超えた交流を生み出していきます。</p>	行政経営担当	—
〔2〕	隅田公園の近くに住んでいるが、環境が整理された一方、来訪者のごみなどが増えており、水鳥が食べているところを見かける。自然や生物環境の保護なども必要であると感じている。	<p>【環境保全課】</p> <p>自然や生物環境の保護の観点からも、道路公園課と連携し、公園内の環境保全に取り組めます。</p>	環境保全課	—

該当番号	意見の要旨	回答	関連部署	議事録該当箇所
[3]	<p>墨田区の観光場所の点と点が線で繋がっていったるように、他の点と点も線にし、面として展開できたら楽しくなるだろうと思う。</p> <p>例えば、押上駅などからキラキラ橋商店街や町工場へ続く導線を整えてより足を運びやすいようにし、「行ってみたい」と思うような街づくりにしてみたり、向島料亭街や隅田川七福神巡りなどへ楽しんで行けるような景観にし、導線を作っていくなど。</p>	<p>【観光課】</p> <p>区では、観光協会と協力して、各地域のエリアマップを作成しています。こうしたマップを手に、多くの人々がまち歩きを楽しむことで、すみだの魅力が広く周知されるよう、今後も取り組んでいきます。</p>	観光課	—